

G P A（グレード・ポイント・アベレージ）の算出について

学生が自らの学業成績を把握し、主体的な学習計画を立て、意欲的な授業参加を進めることができるように、また、学校が学生に対する確かな学修指導を実施できるように、G P A（グレード・ポイント・アベレージ）制度を導入しています。

●成績評価基準表

成績	評価	G P
100 - 90 点	S	4.00
89 - 80 点	A	3.00
79 - 70 点	B	2.00
69 - 60 点	C	1.00
59 - 0 点	D	0.00

G P Aとは、一定期間において履修した各授業科目の成績評価に該当するG P（4.00～0.00）に、各授業科目の単位数を掛け合わせた数値の合計を、履修登録した全ての科目の単位数で割って得た数値のことです。1単位当たりの平均値を算出したもので、A～Dの評価に比べ、より客観的な成績の把握が可能になります。G P Aは学期の終了後に発行される成績表に記載しています。G P Aの変化を見て、学業成績の状況を把握し、学習計画を立ててください。

また、G P Aは不合格になった科目や、履修取り消しの手続きを行わずに途中で放棄した科目も算出の対象になります。そのため、学生は履修登録した科目や自己学習について真摯に取り組む必要があります。なお、履修取り消しは、所定の取り消し期日までに、事務局学務課教務係で手続きを行ってください。

学校は、学生のG P Aの値を学修指導や履修指導に使用します。

●計算式

授業科目担当教員から提出された成績表の素点から評価を導き出し、その評価に該当するG Pに各授業科目の単位数を掛け合わせた数値の合計を、総履修単位数（D、Eの単位数も含める）で割って得た数値がG P Aとなります。G P Aは小数点以下第3位を四捨五入し、小数点以下第2位までを有効とします。なお、履修取消科目、認定科目はG P Aには算入しません。

$$(4 \times S \text{ の修得単位数}) + (3 \times A \text{ の修得単位数}) + (2 \times B \text{ の修得単位数}) + (1 \times C \text{ の修得単位数})$$

総履修単位数（不合格科目、履修放棄科目の単位数も含める）

※ 授業科目を再履修した場合、累積のG P A算出の際には最後の履修による成績及び単位数のみを算入するものとし、以前の成績及び単位数は算入しません。